

令和5年度
学校だより
NO. 5
R5. 9. 22

まいづるの子

～ふるさとを愛し 羽ばたく子に～

甲府市立舞鶴小学校



文責 校長 小林 和仁

2学期が始まって4週間が経とうとしています。子ども達は今、来週行われる秋季大運動会に向けて毎日練習に励んでいます。子ども達がスムーズに2学期のスタートを切り、健康で元気いっぱいにご過ごせることは、長い夏休みの間をはじめ休み明けの学校生活に向けて、ご家族様のご協力があったからこそだと感謝しております。2学期は運動会をはじめ、たくさんの学習や行事を通して、お子さんが大きく成長する学期です。子ども達一人一人が有意義な毎日をご過ごし、大きな成果が得られるよう、職員一同励んで参ります。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

凡事徹底、そして継続を 実り多き2学期に期待です

8月28日の始業式では、現在大リーグで活躍する大谷翔平選手を話題にして話をしました。始業式では話せなかった部分を含めて紹介させていただきます。

大谷選手は体の故障のために今シーズンの出場は叶わなくなりましたが、打率3割超え、ホームラン44本、投手として10勝を挙げるなど大活躍のシーズンでした。大変喜ばしいことですが、この快挙の裏には、大谷選手のたゆまぬ努力がありました。大谷選手は高校1年生の時に、自分の夢を実現させるために「目標達成シート」を作りました。その中心にある大目標はプロ野球選手（シートには「ドラフト指名8球団」とある）ですが、その夢を達成させるために、8つの目標を挙げ、更にその目標を達成させるための努力項目を8つ挙げ、一つ一つ実行してきました。8つの目標には、ピッチャーとして大切な「コントロールを良くする」や「スピードは160km/h」「体づくり」「メンタル」などがありますが、注目すべきはその中に「運」という目標があることです。その運を引き寄せるために、大谷選手は8つの「善い行い」をすることを決めて実行してきました。その行いは、「あいさつをする」「ゴミ拾いをする」「部屋の掃除をする」などがあり、家族から離れて寮生活を送っていた大谷選手は、みんなで使うトイレを進んできれいにしたそうです。また、大リーグで活躍する今でも、グラウンドに落ちているゴミを拾って自分のポケットに入れているそうです。「運」の他にも「人間性」という目標があり、そこには、「思いやり」「感謝」「礼儀」といった努力項目があります。考えてみれば、これらの項目は、決して大谷選手しかできない特別なものではありません。もちろん、野球選手でなければできない項目もありますが、そのほとんどは誰にでも努力することができるものなのです。（※著作権の問題で載せられませんが、実際のシートはネット等で見ることができます）

この大谷選手の人間性を語る人は、「凡事徹底」という言葉を使います。「当たり前のことを徹底して行うこと」、大谷選手は人として当たり前のことを当たり前のよう実践して、努力を積み重ねることによって大きなことを成し遂げていると思います。目標を達成させるためには続けることが大切ですが、この「続けること」が実はとても難しいことなのです。「継続は力なり」、こつこつと続けることで力となり目標が達成できるという意味ですが、一生懸命に頑張っただけで続けたことは必ず自分の大きな力になります。

舞鶴小には、子ども達に「こう育ってほしい」という願いで「めざす子ども像」というプランがあります。

- 1 深く考え、創造力があり進んで学ぶ子ども
- 2 心豊かで思い遣りのある子ども
- 3 ねばり強く、たくましい健康な子ども
- 4 仲間と力を合わせて働く子ども

この2学期には、このプランの中にある、学習、友達、健康、働くことなど、何か1つでも目標を決めて、よりよくできるようになるために、そして達成するために何をすればいいかを考え、それを続ける、続けることを一生懸命にやる、がんばる、そんな2学期にしてほしいと思います。

始業式の中では、夏休みの思い出と2学期にがんばりたいこととして、1・3・5年生の代表の児童が、楽しかった夏休みの思い出や、運動会や大きな行事への期待、勉強をがんばる決意など、しっかりと発表してくれました。1年間で一番長い2学期、目標をもち、達成に向けてがんばってほしいと思います。



PTA環境整備作業 ありがとうございます

8月26日のPTA環境作業には、大勢の保護者の皆様にご協力をいただきありがとうございます。今年は、予防対策が緩和され、コロナ前に近い形で開催することができました。おかげさまで、校舎内の窓ガラスをはじめ、教室や廊下、トイレ等がピカピカになりました。感謝の気持ちを込めて、子ども達もさわやかな気持ちで2学期のスタートが切れました。



9/1防災の日 避難訓練を行いました

9月1日は防災の日、多くの被害者を出した関東大震災から100年を迎えました。毎年本校では防災の日の前後に避難訓練を行い、災害の怖さを知るとともに、災害から命を守る、守るためにはどうしたらいいかを考える大切な機会としています。今年は、気温の上昇による熱中症予防対策により、外への避難は行わずに室内での訓練としました。また、休み時間に行うことにより、いつどこで地震に遭遇しても命が守れるような訓練を想定して行いました。教室を離れていた子ども達は、訓練開始の放送を聞いて驚いたようですが、担任の先生の事前指導が生かされ、全員が命を守る体勢をとることができました。いざという時に自分の命を守る力をつけてほしいと願っています。



2学期学級委員認証式

9月6日に2学期の学級委員の認証式を行い、3年生以上の各学年の代表の児童に認証書を渡しました。2学期は1年間の中で一番長く、たくさんの学習や行事があり、一人一人が成長する学期です。大きく成長するには、本人の気持ちが一番ですが、クラスの力、学年の力が必要になります。そのリーダーとして力を発揮し、実りある2学期にしてほしいと思います。2日後の8日には2学期最初の第3回代表委員会が行われ、夏休みの反省、運動会のテーマ、たてわり遊び、あいさつ運動、掃除ウイークについて協議され、真剣な態度で臨んだ学級委員は、堂々とクラスの意見を発表するなど、しっかりと2学期のスタートが切れました。



秋季大運動会に向けて

9月30日の秋季大運動会まで残り1週間あまりとなりました。子ども達は11日からの特別日課の中、毎日練習に励んでいます。今年の運動会はコロナ感染症予防対策の緩和に伴い、保護者の皆様の入場制限や演技の三部制などを設けない形での開催となりますが、内容や運営方法を工夫し、可能な限りの感染症対策と熱中症対策を講じての実施となります。子ども達は限られた時間や安全対策の中で、競走や競争、表現、全校種目や開閉開式など、運動会の成功に向けて懸命に練習や準備に取り組んでいます。運動会当日は、主人公である子ども達一人一人が、最高のパフォーマンスを発揮する姿にご声援をいただけますようお願いいたします。



★輝くまいつるの子!★

レスリング全国大会で第3位に入賞して「次世代甲府大使」になりました

6年2組の大木雄登さんは、年長からレスリングを習い始め、これまで努力を続けてきました。その成果が見事に実り、7月に行われた第40回全国少年少女レスリング選手権大会で第3位に輝き、その栄誉に対して甲府市より「次世代甲府大使」に認定されました。9月15日には、甲府市の市長応接室にて認定式が行われ、樋口雄一市長から認定証をいただきました。次の目標である全国大会での優勝、そして夢のオリンピック出場に向けて更なる活躍を心から期待しています。

